

## 第210回さいたま赤十字病院治験審査委員会 会議記録の概要

開催日時	平成26年10月7日(火) 16:00~16:50
開催場所	さいたま赤十字病院 本館5階 第1会議室
出席委員名	吉留部長、荻原院外委員、渋井院外委員、新名院外委員、高屋部長、藤掛部長、石井部長、星課長、神谷課長、内海師長、渡邊師長代理、菅原係長
議題及び審議結果を含む主な議論の概要	<p>【審議事項】</p> <p>① ジエノタイプ1bのC型慢性肝炎未治療患者を対象としたAsunaprevirとDaclatasvir併用療法のテラプレビル療法に対する第3相比較試験及び再燃患者を対象とした有効性と安全性の検討            議題：他施設における安全性情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。            審議結果：承認</p> <p>② ジエノタイプ2及び3のC型慢性肝炎の未治療被験者を対象に、Peginterferon Lambda-1a/リバビリンの併用療法又はPeginterferon Lambda-1a/リバビリン/Daclatasvirの併用療法のPeginterferon alfa-2a/リバビリンの併用療法に対する有効性及び安全性を検討する第3相ランダム化二重盲検比較試験(プリストル・マイヤーズ)            議題：他施設における安全性情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。            審議結果：承認</p> <p>③ DSP-1747の非アルコール性脂肪肝炎患者を対象とした探索的試験 (大日本住友)            議題：他施設における安全性情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。            審議結果：承認</p> <p>④ PPI抵抗性逆流性食道炎患者に対する維持療法におけるE3810 10mg 1日2回投与の有効性及び安全性を検討する二重盲検比較試験(エーザイ)            議題：他施設における安全性情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。            治験に関する変更申請について適格性の観点から審議した。            審議結果：承認</p> <p>⑤ 日本人C型慢性肝炎患者を対象としたABT-450/r/ABT-267投与の有効性及び安全性を評価するための第III相試験(アッヴィ合同会社)            議題：他施設における安全性情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。            治験に関する変更申請について適格性の観点から審議した。            審議結果：承認</p> <p>⑥ 日本人C型慢性肝炎患者を対象としたABT-450/r/ABT-267及びリバビリン併用投与の有効性及び安全性を評価するための第III相試験(アッヴィ合同会社)            議題：他施設における安全性情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。            審議結果：承認</p>

特記事項	臨床研究実施許可申請 製造販売後調査実施許可審査 製造販売後調査終了報告 製造販売後調査変更審査 その他 11月6日、独立行政法人 医薬品医療機器総合機構（PMDA）による治験実地調査決定について 次回 2014年11月 4日（火）16時00分から開催予定
------	--